学校番号	3028

令和 8 年度　理数科

教科	(専)理数	科目	(学)専門化学	単位数	6 単位	年次	3 年次
使用教科書							
副教材等	高等学校 化学基礎 (第一学習社), 高等学校 化学（第一学習社） 自主編集プリント集, スクエア 最新図説化学 (第一学習社) 新課程版 セミナー化学基礎＋化学 (第一学習社), 新課程 チェック&演習化学 (数研出版)						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

化学的な事物・現象についての観察、実験や探究活動などを行い、自然に対する関心や探究心を高め、化学的に探究する能力と態度を育てるとともに基本的な概念や原理・原則を理解させ、身の回りの物質やその変化の理解を通して、科学的な思考力に基づく自然観を養成する。

「高分子化合物および無機物質」と「物質の変化および状態」の 2 分野に分け、並行して授業を行う。

2　学習の到達目標

【知識および技能】
化学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する技能を身につけるようにする。
【思考力，判断力，表現力など】
観察，実験などを行い，科学的に探究する力を養う。
【学びに向かう力，人間性など】
化学的な事物・現象に主体的に関わり，科学的に探究しようとする力を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	化学的な事物・現象に関する基本的な概念や原理・原則について理解を深め、知識を身に付けている。また、観察・実験などを通じて、基本的操作を習得し、それらの過程や結果を的確に記録・整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する能力を身に付けている。	化学的な事物・現象の中に問題を見いだし、探究する過程を通じて事象を科学的に考察している。また、導き出した考えを的確に表現している。	化学的な事物・現象に関心を持ち、科学的な見方や考え方から、意欲的に探究しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に 5 段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期(1)	高分子化合物 物質の変化と平衡	高分子化合物 化学反応とエネルギー 反応速度	a:　高分子化合物・物質の変化と平衡に関する事物・現象に関する基本的な概念や原理・原則について理解を深め、知識を身に付けている。また、観察・実験などを通じて、基本的操作を習得し、それらの過程や結果を的確に記録・整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する能力を身に付けている。 b:　高分子化合物・物質の変化と平衡に関する事物・現象の中に問題を見いだし、探究する過程を通じて事象を科学的に考察している。また、導き出した考えを的確に表現している。 c:　高分子化合物・物質の変化と平衡に関する事物・現象に関心を持ち、科学的な見方や考え方から、意欲的に探究しようとしている。	授業観察 実験操作 問題演習 定期考査	授業観察 実験 レポート 問題演習 定期考査	授業観察 実験 レポート 問題演習
前期(2)		電池と電気分解 化学平衡		授業観察 実験操作 問題演習 定期考査	授業観察 実験 レポート 問題演習 定期考査	授業観察 実験 レポート 問題演習
前期(3)	無機物質 物質の状態	非金属元素 固体の構造 物質の状態変化	a:　無機物質・物質の状態に関する事物・現象に関する基本的な概念や原理・原則について理解を深め、知識を身に付けている。また、観察・実験などを通じて、基本的操作を習得し、それらの過程や結果を的確に記録・整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する能力を身に付けている。 b:　無機物質・物質の状態に関する事物・現象の中に問題を見いだし、探究する過程を通じて事象を科学的に考察している。また、導き出した考えを的確に表現している。 c:　無機物質・物質の状態に関する事物・現象に関心を持ち、科学的な見方や考え方から、意欲的に探究しようとしている。	授業観察 実験操作 問題演習 定期考査	授業観察 実験 レポート 問題演習 定期考査	授業観察 実験 レポート 問題演習
後期(1)		金属元素 気体の性質 溶液の性質		授業観察 実験操作 問題演習 定期考査	授業観察 実験 レポート 問題演習 定期考査	授業観察 実験 レポート 問題演習
後期(2)		問題演習		授業観察 実験操作 問題演習 定期考査	授業観察 実験 レポート 問題演習 定期考査	授業観察 実験 レポート 問題演習

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度